

ブラジル・ウィークリー

2017年9月25日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (9月18日～9月22日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲0.5%となり、週間ベースで9週ぶりの下落となりました。18日(月)は、テメル大統領が任期を全うし、企業寄りの政策が引き続き推進されるとの見方が強まり、上昇しました。19日(火)は、景気回復と税収増の兆しが見られるにもかかわらず、テメル政権の経済チームが財政目標を達成出来ないことを懸念していると報じられ、小幅に反落しました。20日(水)は、ブラジル最高裁がテメル大統領に対する新たな訴追手続きを巡る判断を下す予定となっていたことなどから、投資家の様子見姿勢が続いていたものの、引けにかけて買いが優勢となり、小幅に反発しました。21日(木)は、史上最高値の更新を重ねるなか、高値警戒感が広がったことや、鉄鉱石価格の大幅な下落などが嫌気され、ボブスバ指数は前日比▲0.5%と週の中で最も大きく下落しました。22日(金)は、引き続き鉄鉱石価格の下落などが嫌気され、続落しました。

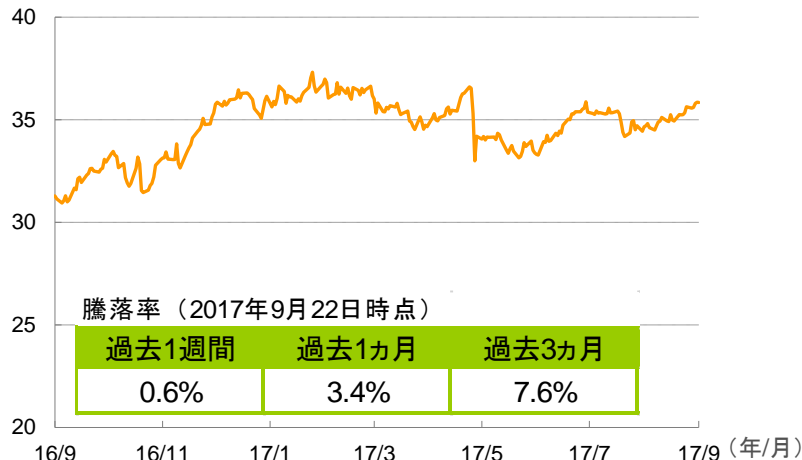
ボブスバ指数の推移

(2016年9月22日～2017年9月22日)



レアル(対円)の推移

(円) (2016年9月22日～2017年9月22日)



9月22日時点(過去1週間=9月15日、過去1ヵ月=8月22日、過去3ヵ月=6月22日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。